

全校朝会の話 10月3日(月)

10月15日に運動発表会があります。今、どの学年も練習をがんばっていますね。今日は運動会についてお話します。

運動会は明治時代に始まりました。1874年のことですから、今から150年ぐらい前です。場所は、東京の築地の海軍兵学校だそうです。その当時は、運動会とはいわず、「競闘遊戯会」といいました。小学校で運動会が始まったのが、それから約20年後です。しかし、今のような楽しい運動会というよりも体を鍛える目的が強かったそうです。それが、大正時代、今から100年ぐらい前になって、万国旗(世界の国旗)を飾り、運動会が始まる時に花火を打ち上げるようになったということです。種目も今と同じような、短距離走(かけっこ)騎馬戦などがあったそうです。仮装行列(変装して歩く)なども行われたそうです。

さて、運動発表会で大切なことは何でしょうか。かけっこで一番速く走ることでしょうか。それも素晴らしいことですが、もっと大切なことがあると思います。それは、学年のみんなと力を合わせて、一生懸命に取り組むことです。例えば、かけっこで転んでしまっても最後まで走りきる。踊りや組体操では、友達と息を合わせること。失敗しても周りでカバーしてあげることなどです。先週代表委員会の人たちが発表してくれたスローガンをおぼえていますか。

「団結し、夢と希望をきりひらこう」

運動発表会当日だけでなく、練習をしっかりと取り組むことが本番に成功する秘訣です。運動発表会まであと12日です。一人一人が目標をもって取り組んでください。運動発表会当日を楽しみにしています。